

「就活に向けてのアイメイク手順4つ！下まぶたのクマを目立たなくする方法とは？」

◆このメディアカテゴリのターゲット層

金融関係や商社、IT企業への就職を考えている大学生

参考サイト

https://www.meidaisha.co.jp/shinsotsu_howto/makeup/

http://shukatsu-beauty.shiseido.co.jp/entries/20170228_320/

■就活にアイメイクするべき？

結論からすると、就活でもアイメイクは必要です。

アイメイクをするメリットは2つあります。

1つ目は、アイメイクをすることで目力プラスされ、知的で意欲のある人物であると印象付けることができる点です。

そして2つ目は、社会人としてのマナーを理解していると思わせられる点です。

アイメイクをしていなければ、ぼんやりとした印象になり清潔感も欠けて見えてしまいます。

■就活におけるアイメイクの基本4つ

就活において、メイクは「自分はどのような人物か」を表現するツールの1つです。

ここで、就活におけるアイメイクの基本を見ていきましょう。

以下にご紹介する4つは就活で重視されるポイントですので、ご自分のメイクと比較してみてください。

L アイメイクの基本1：清潔感を大事にする

就活では自分をいかにアピールかが重要です。

なかでも、第一印象を決定する要素は3~5秒で決まります。

「見せたい自分」を表現するためにも清潔感のあるアイメイクが必要です。

薄すぎず、濃すぎないちょうどよいメイクを心掛けましょう。

L アイメイクの基本2：健康的に見えるようにする

次に、アイメイクは健康的に見えるカラーを選びましょう。

アイシャドウはやブルーなどの寒色系ではなく、ベージュやピンク、ブラウンといった暖色系がオススメです。

暖色系のアイシャドウは目元の印象を明るくしてくれるので、フレッシュさを引き立たせることができます。

L アイメイクの基本3：ベースメイクも忘れずに

ベースメイクも忘れないようにしましょう。

普段のメイクでも省略されがちですが、ベースメイクをすることでアイシャドウが綺麗に発色します。

理由は、ベースによってアイシャドウの細かい粒子がまぶたにしっかりと密着してくれるからです。

アイシャドウのみだと、くすんだ発色になりフレッシュさを欠いてしまうのでベースメイクはしっかりすることをオススメします。

L アイメイクの基本4：眉メイクとのバランスを考える

眉メイクは、面接を受ける業界によって好まれる形が違います。

事務系ではきりっとしたシャープなライン、裏方系ではふんわりとしたアーチラインなどさまざまです。

眉の形によって、アイメイクをグラデーションにしたり優しい印象の単色にしたり、その業界の求める印象を考えてみましょう。

■就活に向けてのアイメイク手順4つ

ここからは、就活でのアイメイク手順を紹介します。

あなたの「普段のメイク」との違いを意識しながら読み進めてみてください。

ここが違うなと感じた部分が、あなたにとっての大切なポイントです。

L アイメイク手順 1：目元下地の作り方

目元下地には、「クリーム」「リキッド」「パウダー」の3つのタイプがあります。軽いつけ心地を好むならクリーム、落ちにくさを求めるならリキッド、ナチュラルに仕上げたいならパウダーがオススメです。

また、肌の悩みによって選ぶカラーも違ってきます。青くくすんだまぶたを解消したい場合は「ピンク」、茶色くくすんでいるまぶたには「オレンジ」、とくに悩みがなければ「ベージュやクリア」を使用します。

L アイメイク手順 2：ベースメイクを行う

ベースメイクとは、「スキンケア」「化粧下地」「ファンデーション」のことです。ここでは、最後の「ファンデーション」の選び方や塗り方について解説します。あなたに合ったカラーのファンデーションを選ぶこと、そして塗り方のコツを掴むことで顔の印象が格段に変わりますので、ぜひ参考にしてください。

- ・ファンデーションの塗り方
(ファンデーションカラーの選び方や塗り方のコツ、注意点を解説)

ファンデーションカラーを選ぶ基準になるのはあなたの肌の「色味」です。お店でファンデーションを選ぶときは、テスターをフェイスラインに自分の肌に近いと思う色を2~3色のせて最適な色味を選びます。

塗り方は、ファンデーションのタイプによって違います。リキッドは適量を取り、スポンジで伸ばし、伸ばした後はポンポンと軽く叩いてムラを整えます。パウダーはブラシに少量ずつ取り、くるくると円を描くように肌にのせます。

L アイメイク手順 3：目元をメイクする

続いて、目元をメイクします。アイシャドウやアイライナー、マスカラを使用して目力と立体感を演出します。あなたの目の形を活かしながら、知性と清潔感、そして意欲を感じさせる目元に仕上げましょ

う。

・アイシャドウのメイク方法

アイシャドウで目元を彩ります。

ここで大切なのは健康的に見えるカラーを選ぶことです。

グラデーションにする場合のコツは、まずはアイシャドウパレットの明るい色を指またはチップの大きい方に取り、上まぶた全体にのせます。

次に暗い色をチップの小さい方でアイラインのようにのせた後、境目をぼかします。

単色のアイシャドウを使用する場合は、指またはチップに取り、目尻から上まぶた全体にのせます。

・アイライン

アイラインは細く引きます。

太すぎるアイラインは派手すぎるため、就活には不向きですので注意してください。

引き方のコツは、アイライナーを顔に対して垂直に持ち、まつ毛とまつ毛の間を埋めるように引くことで、くっきりとした目元になります。

慣れないと難しい手順ですので、もしはみ出したり太くなりすぎたりした場合は、クレンジングを染み込ませた綿棒で落として修正しましょう。

・マスカラ

マスカラを付ける前に、ビューラーでまつ毛を上向きにしましょう。

色は、あなたのまつ毛や瞳の色に近いもので、パンダ目防止のためににじみにくいものを使用します。

ただし、就活ではマスカラは必ずしも必要ではありません。

もともと目が大きい人や彫りが深く顔の印象が濃い人、まつ毛が濃い人はマスカラをすることで顔立ちが派手になりすぎてしまう可能性があるので省略するのがよいでしょう。

L アイメイク手順 4：眉を描く

就活ではブラウンかダークブラウンのアイブローをオススメします。

就活は黒髪が基本なので、眉まで黒くしてしまうと重く圧迫感のある印象になってしまいます。あえて抜け感を演出し、華やかな印象にしましょう。

描き方のコツは、まずアイブローブラシで眉毛を整えてから眉山を決めます。

眉山から眉尻までを少しずつ描いていき、そのあとに眉頭から眉山までを描いてください。

普段のメイクより少しだけ太く、濃く描きましょう。

■就活における知っておきたいアイメイクテクニック

ここまでアイメイクの基本を解説してきました。

「基本通りにやってみたけど目元が華やかにならない」「それでも不健康に見える」という方もいるでしょう。

もしかするとそれは「クマ」のせいかもしれません。

クマがあると寝不足に見えたり実年齢よりも上に見えてしまったりします。

ここからは、クマを目立たなくするテクニックを紹介します。

L 下まぶたのクマを目立たなくするアイメイク方法

クマの原因は寝不足や血行不良、むくみなどさまざまです。

注意していても、面接当日にできてしまう可能性もあります。

以下で面接当日でもできる、クマを目立たなくする手順を紹介します。

・ファンデーションブラシで薄くする

クマを綺麗に隠すには、ファンデーションを綺麗に塗ることが大切です。

ファンデーションブラシを使えばムラがなく、さらに厚塗りになりにくいのでオススメです。スポンジや指でファンデーションを伸ばした後、ブラシでポンポンと優しく叩いてなじませます。

薄いクマの場合、これだけでも十分隠せます。

・コンシーラーを乗せる

まだクマが目立っているという方は、コンシーラーを使用します。

目の下に点置きし、指またはアイシャドウブラシで軽く叩いてなじませます。

コンシーラーをのせる際に注意したいのは、「塗りすぎ」です。

目の周りにはよく動く部分なのでよれやすく、塗りすぎてしまうとにより不自然になります。就活メイクに相応しくないので注意しましょう。

■1日の就活中にアイメイクが崩れてきたときの対処法

1日中活動しているとメイク崩れはつきものです。

とくに夏場では、汗や皮脂による眉やアイラインのにじみがとても目立ちます。

崩れたメイクは、だらしない印象を与えてしまうので就活では不利です。

以下で正しいアイメイクの直し方を解説します。

┆眉メイクの対処法

眉メイクのお直しに使用するのは、「ティッシュ」「ファンデーション」「スポンジ」そしてアイブローです。

まずは汗をティッシュオフし、ファンデーションを少量スポンジに取り、ポンポンと軽く叩いて汗の跡を隠しましょう。

その後に眉毛を描き直します。

この時、崩れていない部分を触らないように注意しながら全体のバランスを見て描いていきます。

コツは、鏡から離れて描くことです。

顔全体が見えることで左右のバランスがとりやすくなります。

┆アイメイクの対処法

アイメイクがにじんで「パンダ目」になっている場合は、「綿棒」「リップクリーム」「スポンジ」「ファンデーション」を使用します。

リップクリームを綿棒に取り、にじんでいる部分を拭き取ってください。

綺麗に落とせたら、ファンデーションをスポンジで軽く抑えるようにのせます。

使用するスポンジは角のあるものがオススメです。

■就活はアイメイクで周りとの差を付けよう

就活においてアイメイクは、面接官への第一印象を決定づける重要なポイントです。

今回紹介した内容は、数あるメイク方法の1つでしかありません。

確かに、業界や職種によって好まれるメイクはありますが、就活メイクの正解はこれだけではありません。

自分らしいアイメイクをマスターして、周囲とは一味違う自分を演出してください。